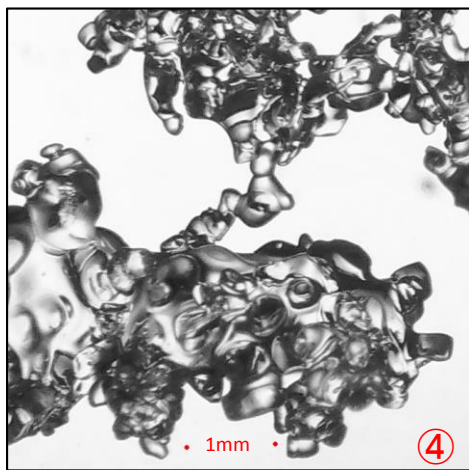
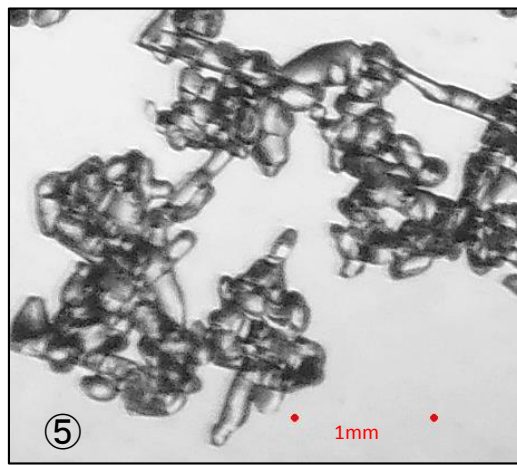


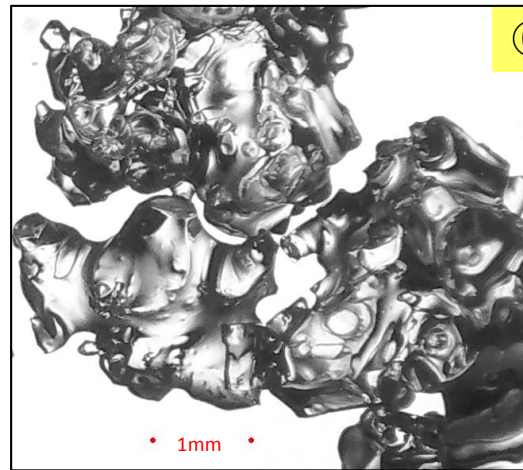
しまり



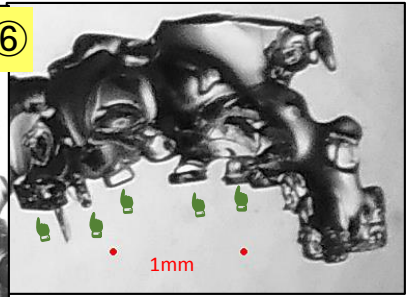
ざらめ 弱層テスト、破壊位置



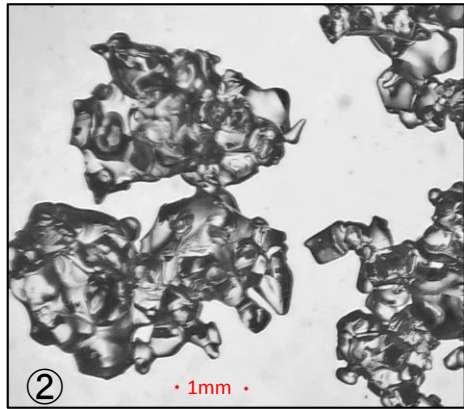
しまり



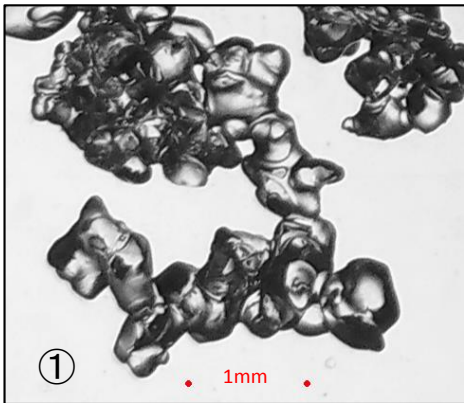
ざらめ(カチカチ)



←ざらめ、小さな霜あり

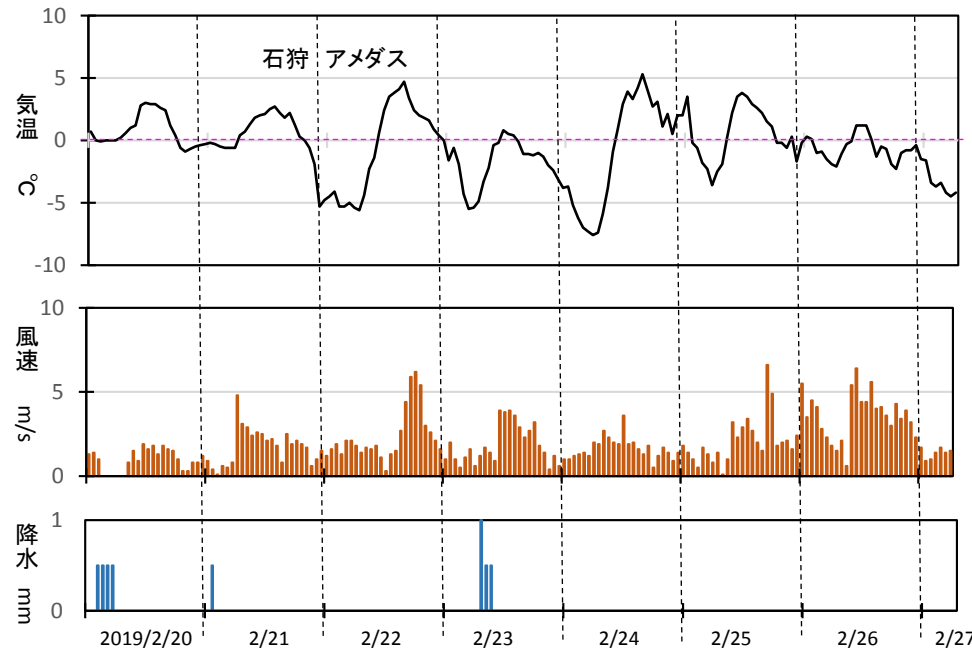


ざらめ

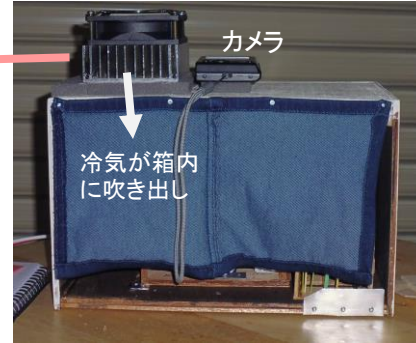


しまり・ざらめ

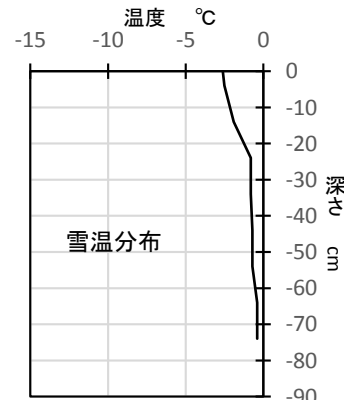
DC12V(6A)ペルチェ式冷却装置:電源アダプタを含め6千円程度(ネット購入) 予冷30分(車庫内気温+2.5°C)、装置内-6°C(入り口は布カーテン)。撮影には約40分。カーテンを開け閉めしてサンプルの出し入れ。終了後の冷却箱内温度は-1.4°C。80枚撮影。かなり面倒くさい。撮影中には融けなかった。



温風吹き出し



冷却装置を用いた撮影装置



2019/2/27 8:30 晴 気温+2.0°C 積雪深:74cm、表面から20cmあまりは凍結、鋸で切る(シャベル不可)。弱層テスト ヒジ7回:53cmで破壊、この位置の雪温はわずかに氷点下(-0.5°C前後?)。気温がプラスになったので、撮影装置を冷却箱に入れた(左写真)。

